



墨田区議会議員

井上ノエミ

■ 会派代表 井上ノエミからのご挨拶

本会派報では、令和3年4月から12月までの墨田区議会における私の会派の活動をご報告します。

令和3年4月から開始した新型コロナのワクチン接種では、区民の皆様や墨田区医師会、関係者の皆様のご協力で85%の接種率を達成することができました。また、感染者の発生やその治療についても、墨田区は迅速に対応して感染拡大や感染者の重症化を防ぐことが出来ました。

戦後未曾有の経済的な危機は以前続いており、多くの区民の皆様はたいへん厳しい経済状況に置かれています。区民の皆様のご生命と生活を守るために、私は墨田区議会において、様々な問題を取り上げ質問・提言をしてきました。その一部をご紹介しますので、是非ご一読ください。

コロナのワクチンで高い接種率を達成!

墨田区ではワクチン接種を他の自治体より早く効率的に実施しました。その結果、区民の全対象者の85%、65歳以上の高齢者では92%が2回のワクチン接種を受けています。これは全国でもトップクラスの接種率で、マスコミでも墨田区の実績がたびたび報道されています。菅(前)総理大臣も墨田区を訪問して「墨田区の先進的な取り組みを全国に横展開する。」と称賛しました。

第3回目の接種もいよいよ始まります。これまでと同様に区民の皆様のご協力をお願いいたします。



写真:11月議会定例会で質問する井上ノエミ議員

令和3年11月議会定例会一般質問

井上 今回これだけ多くの高齢者にワクチン接種できたのはたいへん素晴らしい。まさしく墨田の地域力が生かされた。今回の経験が災害時の高齢者の避難や区政の様々な面で活用できる。高齢者の高い接種率を達成できた理由について山本区長はどの様を考えているのか。

区長 早い段階から医師会等との連携で集団接種体制を作り、丁寧な周知を行い、高齢者の皆様のご協力を頂けたことが高い接種率に繋がった。

墨田区のコロナワクチン接種状況

令和3年
12月5日時点

接種対象者: 252,939名

接種率: 1回目 86.3% 2回目 85.4%

世代別接種率

| | | | |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 65歳以上 | (60,782名) | 1回目 93.3% | 2回目 92.7% |
| 60歳~64歳 | (13,154名) | 1回目 91.4% | 2回目 90.8% |
| 50代 | (37,426名) | 1回目 88.1% | 2回目 87.4% |
| 40代 | (44,150名) | 1回目 85.9% | 2回目 85.1% |
| 30代 | (45,428名) | 1回目 84.4% | 2回目 83.3% |
| 20代 | (38,101名) | 1回目 79.2% | 2回目 77.8% |
| 12~19歳 | (13,898名) | 1回目 72.8% | 2回目 70.9% |

令和3年9月議会定例会一般質問

子供たちは保育園や学校で集団生活を送りますから新型コロナに感染する可能性が高く心配です。西塚保健衛生担当部長(墨田保健所長)に子供達の治療体制について質問しました。

井上 感染した子供の治療についてはどの様に対応するか。

西塚 軽症の場合は自宅療養になるが、看護師の訪問診療や小児科専門医のオンライン診療、薬局との連携で万全の体制を構築している。

厳しい経済状況で、毎日の生活に困る区民も増えています。失業した従業員や非正規の社員やパートで家庭を支える一人親家庭などは厳しい状況に追い込まれています。子どもの貧困の問題もコロナ下では一層悪化しています。経済的に最も影響を受けている社会的に弱い立場にある人々に対する支援を、墨田区は強化していく必要があります。

令和3年11月議会定例会一般質問

井上 経済的にたいへんな状況にある区民の現状をどの様に認識しているのか。

区長 社会的に弱い立場にある区民をはじめとして、厳しい状況が続いている。緊急小口資金、総合支援資金、生活困窮者自立支援金に多くの相談や申請があり、生活保護受給者の増加はないのでこれらの対策に一定の効果があったと思う。

井上 子どもの貧困対策として重要な就学援助をもっと充実するべき。

区長 区独自の援助として、「メガネ購入費」と「運動着購入費」を援助している。今後も、社会情勢、国や他の自治体の動向も留意しつつ、就学援助を受けている方を支援する。

令和3年9月議会定例会一般質問

井上 今年度の中学生の就学援助は、申請者の約10%が却下された。申請方法などに問題があるのではないのか。

教育長 十分な説明はしたが、書類不備・未提出などがあつた。より多くの申請者が認定されるように努力している。

◇隅田公園の第2次整備計画について◇

隅田公園は第1次整備計画によって大きな芝生広場ができました。休日には多くの区民が集まる憩いの場所で、区民の貴重な財産です。同時に、コンクリートの広場を作るために多くの樹木が切られました。第2次整備計画では、シラサギも飛んでくる日本庭園の樹木を残し、自然環境を保護することを重視するべきです。

また近隣住民だけでなく、多くの区民の声が反映をする計画にするべきです。

令和3年11月議会定例会一般質問

井上 隅田公園の第1次整備では樹木を多く伐採した。第2次整備計画ではなるべく自然を残す方針で計画を作ってもらいたい。

区長 安全安心に利用できる公園環境を確保するため、自然環境に配慮しながら、築山を低くすることや、老木化・大木化した樹木の更新などを行うが、様々な意見を参考にする。

墨田区：南米ボリビアとオリンピックのホストタウン事業

墨田区が南米ボリビア多民族国のオリンピックのホストタウンになりました。ボリビアは私の生まれた国です。新型コロナのために4名のボリビア選手団との交流事業は、区民や吾妻中学校の生徒達とオンラインでの交流になりました。

またSNS上には選手団との交流サイトも作られて、区民から多くの応援メッセージが寄せられました。オリンピック後には、区内にある情報経営イノベーション専門職大学のiUGッズサークルの学生と墨田区内のオレンジトキョー株式会社と株式会社和興が協力して、記念のTシャツも作成され販売されました。



墨田区議会所属委員会等

井上ノエミ プロフィール

- 子ども文教委員会
- ひきこもり対策特別委員会
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 障害者施策推進協議会

南米ボリビア生まれ。大学卒業後エコノミストとしてボリビア中央銀行、国連事務所勤務。平成7年に来日。平成21年、NPO法人「日本ラテンアメリカ友好協会」を墨田区に設立し、理事長就任。平成22年、日本国籍取得。平成23年、墨田区議会議員に初当選。現在3期目。

ホームページ▶ <http://inouenoemi.com>

ブログ▶ 墨田区議会議員井上ノエミ

